

# 区民ワークショップの開催状況

## 1 区民ワークショップの役割

- 行政の視点からでは、気付くことができない地域の魅力や資源など、区民の皆さんから教えていただく機会
- ワークショップの内容は、学識経験者や公募区民で構成する「豊島区都市計画マスタープラン改定検討委員会」へ報告
- 改定検討委員会では、ワークショップでの視点を生かしながら、基本構想・基本計画、東京都の都市づくり計画などとの整合を図り、地域別まちづくり方針を検討

地域別まちづくり方針の検討体制

【区民ワークショップ】

- ・地域の魅力や資源
- ・地域特性を生かしたまちづくりの視点

報告

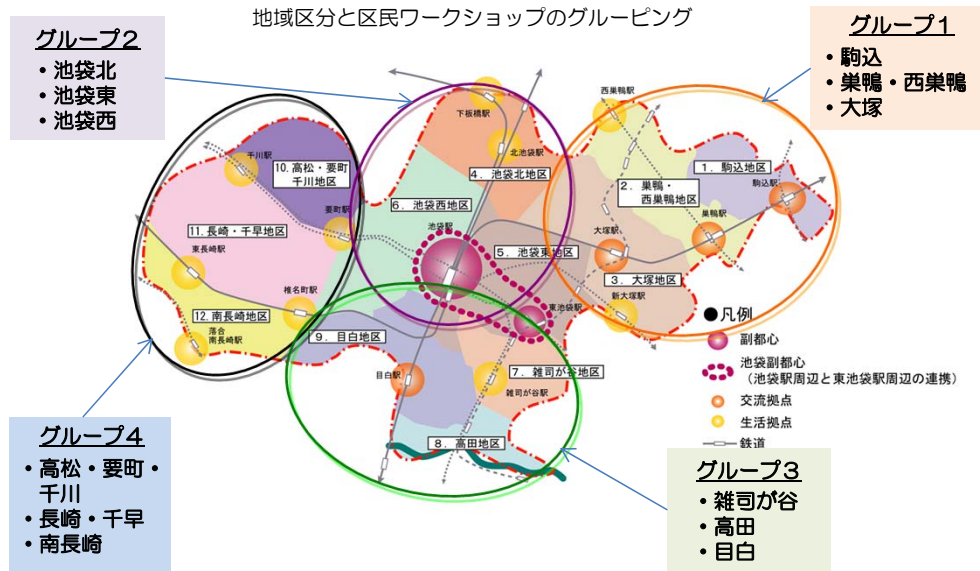
【改定検討委員会】

- ・ワークショップでの議論を検討資料として活用しながら、地域別まちづくり方針を検討

## 2 地域区分

- 現在の都市計画マスタープランの地域区分は、全区域を町名・町界などの歴史的に形成された区分に基づき、市街地の特性や都市計画道路などまちづくりや鉄道・幹線道路、駅利用などの生活行動圏域を考慮して設定
- また、新たに拠点に位置つけた鉄道駅周辺について、地域に捉われることなく、利用する駅ごとにワークショップメンバーが集まり議論

地域区分と区民ワークショップのグルーピング



## 3 開催状況

- (1) 開催回数  
○4グループ×3回(7月、9月、11月)+成果発表会(12月)=13回
- (2) 参加者数(全グループ合計)  
○第1回:92名、第2回:90名、第3回:69名、第4回:85名 合計:336名(延べ)
- (3) 内容  
○第1回:地域の魅力や資源などの洗い出し  
○第2回:地域の目標や課題、拠点(鉄道駅)の議論  
○第3回:成果発表会に向けたまとめ  
○第4回:成果発表会



区民ワークショップの様子

## 4 第4回区民ワークショップ(成果発表会)

- (1) 目的  
○各地域の内容をワークショップ参加者全体で共有するとともに、広く区民にも公表  
○改定都市マスで示す「協働と政策連携による都市づくりの推進」に向けた第一歩
- (2) 日時・場所  
○日 時:平成25年12月21日(土) 午後1時~5時  
○場 所:生活産業プラザ8階 多目的ホール

### (3) プログラム

#### ○基調講演

- ・講 師:中林 一樹 明治大学特任教授(豊島区都市計画マスタープラン改定検討委員会副委員長)
- ・テーマ:「楽しく安全に暮らす まちをめざして」  
- 日頃のまちづくりが災害時にもまちを守る -

#### ○地域別発表

- ・ワークショップの主な意見、まちづくりの目標、地域特性を生かしたまちづくりの視点
- (発表者) 大学教員、男女平等センター運営委員、まちづくり協議会、大学生(立教大学、学習院大学、日本大学芸術学部)、会社員、民生委員・児童委員、町会長など地域発表者12名



パネルディスカッションの様子

#### ○パネルディスカッション

- ・テーマ:「私たちのまちへの想い」 ~次世代につなぐメッセージ~
- ・コーディネーター:中川 義英 早稲田大学教授(豊島区都市計画マスタープラン改定検討委員会委員長)
- ・パネリスト:中林先生、地域発表者12名